

【8月初旬刊行】



46判上製 330頁 本体価格3000円  
 ISBN: 978-4-905497-76-9

気鋭の研究者6名が、第二帝政期から現代に至るドイツ外交の  
 “転換点”に焦点を当て、新たなドイツ外交史像を描いた力作。

# 歴史のなかのドイツ外交

板橋拓己・妹尾哲志 編著

執筆者||飯田洋介、北村厚、河合信晴、葛谷彩

《目次》

- 第1章 ビスマルク外交から「新航路」政策へ【飯田洋介】
- 第2章 シュトレーゼマン外交の東方政策【北村 厚】
- 第3章 「西側結合」と「宰相民主主義」【板橋 拓己】
- 第4章 ブラントの「東方政策」と対ポーランド関係【妹尾哲志】
- 第5章 東ドイツ外交の成果と限界【河合 信晴】
- 第6章 「回帰」する歴史?【葛谷 彩】

吉田書店 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-9-6 東西館ビル本館 32 Tel.03-6272-9172

ご注文は(株)JRCへ Tel.03-5283-2230

**FAX: 03-3294-2177**

書店印	ご注文	吉田書店発行	板橋拓己・妹尾哲志 編著	本体 3,000 円 +税
	冊	<b>歴史のなかのドイツ外交</b>		
		ISBN: 978-4-905497-76-9		